

兵庫県高校入試

学習カリキュラ

傾向と対策

ポイント

入試データ

◎ 年間スケジュール

	4～5月	6月	7月～8月	9～11月	12月	1月	2月
学校行事							
トライ対策スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・前学年の復習 ・学校の授業の補習・中間テスト対 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業の補習・期末テスト対 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業の補習 ・1・2年の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業の補習 ・中間テスト対策 ・期末テスト対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業の補習 ・対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手単元 ・特訓型総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・受験直前対策
	<ul style="list-style-type: none"> ・実力テスト・学校の教科書・副教材・プリント等 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の教科書・副教材・プリント等 	<ul style="list-style-type: none"> ・整理と対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の教科書 ・副教材 ・プリント等 	<ul style="list-style-type: none"> ・*全ての授業のダイアログ(対話式)を導入する ・私立高校過去問 	<ul style="list-style-type: none"> ・私立高校過去問 ・整理と対策 ・兵庫県公立高校過去問 	<ul style="list-style-type: none"> ・整理と対策 ・兵庫県公立高校過去問
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・前学年の定期テストをご用意いただき、生徒様の実力把握、解答傾向、テストの問題のレベル及び出題傾向の確認を行い、そのままテスト対策へと入ります。 ・3年間の総復習は志望校の合格ラインに求められる問題レベル・頻出単元をチョイスしながら、1・2年及び3年1学期の総復習を行ないます。 ・志望校の入試問題を過去5年分特訓します。その中で苦手単元は別途対策をとります。 						

◎Data Mining

国語	<p>論説文、小説(文学)、古文、詩、漢詩 大問構成に大きな変化はない。論説文、小説ともに、記述式の書き抜き問題が多く出題されている。古典や詩、漢字といった問題もほぼ毎年出題されている。</p>
社会	<p>地理、歴史、公民：各1問ずつ 地理分野では、「世界のすがた」が例年多く出題されており、史料やグラフの読み取りが出題されやすいので注意が必要。歴史分野では、近世や近・現代が、公民分野では、政治経済が多く出題される傾向にある。</p>
数学	<p>問1では計算問題や方程式の文章題が頻出。関数については動点や関数を使った応用問題が要チェック。図形の問題では平面図形(特に面積と体積)に関する問題が多く出題される傾向。</p>
理科	<p>生物・化学・地学・物理全ての分野から出題。 物理では「身の回りの現象」が、化学では「身の回りの物質」や「化学変化とエネルギー」、生物では「植物の生活と種類」や「細胞と生殖・生物のつながり」などが頻出。</p>
英語	<p>問Iのリスニングは英文を聞いて質問に答える問題が例年出題される。リスニング・語彙力・長文読解・対話文・英作文が毎年出題され、資料(パズルや暗号)読み取り、適語補充や語句序列の問題が年度によって出題。長文読解と対話文は例年大問の大半をしめており対策が欠かせない。英作文では会話表現補充型の問題が多い。</p>

◎ こういう生徒にお勧め!

- ・ 兵庫県公立高校を受験される方

◎ 対象エリア

- ・ 兵庫県全域

◎ 対策の特徴

- ・ 学校の授業に合わせた定期テスト対策を練ります
- ・ 生徒様の実力把握、解答傾向、テスト問題のレベル及び出題傾向を分析
- ・ 全ての授業はダイアログ指導(対話式)を導入し、双方向のコミュニケーションにて常に生徒様の理解度の確認を行いながらの授業形態をとります
- ・ 志望校の合格ラインに求められる得点パターン(教科ごとの出題番号、単元、レベルなど)と解答(問題を解く順番・答案記載方法など)をおさえながら過去問を中心とした受験対策指導を行います